

平成 29 年度 アスベスト大気濃度調査の進捗状況について

1 進捗状況

平成 29 年度アスベスト大気濃度調査の進捗状況は以下のとおり。
測定結果等については別添 1 及び別添 2 を参照

(1) 継続地点

試料採取地点数 32 地点×1 回（分析実施数：201 検体）
/ 計画数：32 地点×2 回

(2) 解体現場等

試料採取地点数 1 地点（分析実施数：5 検体） / 計画数：10 地点

(3) 廃棄物最終処分場等

試料採取地点数 0 地点（分析実施数：0 検体） / 計画数：6 地点

(4) 破砕施設

試料採取地点数 0 地点（分析実施数：0 検体） / 計画数：4 地点

(5) 熊本県内

- ・避難所もしくは被災建築物周辺 試料採取地点数 4 地点×1 回（分析実施数：24 検体）
/ 計画数：4 地点×2 回
- ・解体現場等 試料採取地点数 0 地点（分析実施数：0 検体） / 計画数：6 地点
- ・がれき集積所等 試料採取地点数 6 地点（分析実施数：72 検体） / 計画数：8 地点
- ・破砕施設 試料採取地点数 0 地点（分析実施数：0 検体） / 計画数：2 地点

2 調査地点について

- ・調査地点 NO. 11 『中央防波堤埋立処分場』（東京都）について
当該調査地点は平成 17 年度より継続して調査を実施してきた。今般下記の理由により、継続した調査が困難となった。詳細は資料 1-3 を参考

- ① 同地域はオリンピック関係等の複数工事を行うため、後期（10 月以降）は当該測定箇所の試料採取及び立入も困難になる。
- ② 工事の詳細はまだ未定の部分が多く、測定地点の再選定が困難である。

上記理由より、当該調査地点については、以下の対応としたい。

- (案の 1) 工事終了まで測定を中断・延期し、工事終了後改めて、中央防波堤埋立処分場内での測定箇所を検討する。
- (案の 2) 中断期間のみ中央防波堤埋立処分場以外へ代替する。代替箇所を検討し、今後、準備が整い次第、代替地にて測定を開始する。
- (案の 3) 平成 19 年度以降、総繊維数濃度が 1 本/L を下回ることから、測定を終了とする。